

# 慈光寺

季号 59号  
平成30年7月行  
夏第 平發

今年もあつという間に夏がやって来ました。お盆の準備、お供えと言えばキュウリは馬で「先祖が早く家に帰ってくる為のもの」ナスは牛で「うしろ髪ひかれながらゆっくり帰るもの」です。

お盆は盂蘭盆を略したもので、インドのパーリ語の「苦しみ」が語源と言われています。

行事の由来は、お釈迦様の弟子の神通力第一の目蓮もくれんの亡き母へもう一度会いたいと言う想いと、その母が餓鬼界に落ちているのを救うところからきています。仏教には六つの輪廻の世界むねんが有り、天上界・人間界・修羅界しゆら・畜生界ちくじやう・餓鬼界がき・地獄界じごくが有ります。

どんな世界かというと、修羅界は怒りあふれ常に闘いや争いばかり

の世界。日頃怒りにまかせ傲慢で僻みの多い人が落ちるところ。畜生界は動物達が住む世界で、日頃善悪の理性がなく本能のままに行動する人が落ちるところ。餓鬼界は常に飢えと乾きに苦しむ世界。日頃強欲で嫉妬深く人を思いやる心がない人が落ちるところです。夏至の頃、先祖を祭る習慣はイラシ等各地で有り、それが仏教と合わさって伝統的な行事になったと思われれます。お盆とはご先祖の霊をお迎えし、優しい心を取り戻す機会です。中島みゆきさんの唄に「帰省」と言うのがあります。「遠い国の客には笑われるけど、押し合わなけりや街は電車にも乗れない。まるで人の全てが敵というように、肩を張り、肘を張り、押しのけ合っていく。けれど年に二回八月と一月、人ははにかんで道を譲る。故郷からの帰り、つかの間、人を信じたらもう半年がなされる。」

お盆は先祖を迎え、家族が顔を合わし、盆棚にお供してお経をあげて供養します。そのことで「自分も生きているありがたさ」を感じます。人はきれいに咲いた花には目をやりますが、その茎や根っこは目に入りません。茎や根っこが有ってこそ花は咲くのです。世の中の成功者と言われる人は社会に貢献し、又、神仏に信仰があつく徳を積まれた人が多いようです。人は「私が私」と生きていますが、ご先祖の人徳が影響を及ぼしているのです。だからこそ「先祖に感謝」したいものです。

いのちに合掌



# 行事案内

## ◆ たちばな会物故者追善供養

平成三十年七月十六日(月・祝)

午前十時始め

物故者追善供養を行います。皆様とご一緒にご冥福をお祈りいたしましょう。

## ◆ 盂蘭盆会総供養

平成三十年八月十五日(水)

午後六時始め

今年も新精霊、初盆の供養を致します。初盆の御家族の方はどうぞみなさまでお参り下さい。お天気が良ければ今年も境内で灯りをともして霊山へおくりします。

## ◆ 頭痛加持

小児虫封じ加持修行

平成三十年七月二十日(金)

午前の部 十時・十一時  
午後の部 三時・四時・五時

頭痛でお困りの方、お子さんの夜泣き虫封じを「ほうろく」を頭にのせて行います。今年の夏は暑さ厳しいようです。体調を整えます。御家族、ご近所をお誘い合わせの上、ご来寺下さい。お待ちしております。

## ☆ 合同供養

八月十一日(土曜・祝日)

午前十時と午後二時

お寺で供養をご希望の方は合同供養を致します。他の日時をご希望の方はご相談下さい。個別の法要もお受けしています。

TEL 082-271-4665  
FAX 082-275-2216  
慈光寺



## ◆ お盆施餓鬼大法要

平成三十年八月七日(火)

午前十時始め

### 【卒塔婆供養】

お盆にはご先祖様への供養として施餓鬼供養をいたしますのでお塔婆をお供えください。塔婆をお供えされる方、訂正、変更、追加がございましたら七月十五日までにご連絡ください。また経木(一本三百円)は七月中旬より寺務室前でおわけします。

### 【公演】

母を語る 原爆 涙を力に  
菜の花のように

講師 HPS国際ボランティア理事長 佐藤広枝 先生

佐藤さんは一九三八年広島市三川町生まれ。竹屋町小学校で被爆。苦しい生活の中から、いつもお母様の教えに導かれ生き抜かれた日々。30年余り平和公園での語り部。真実を語り継ぐことを使命として国際ボランティアHPSを立ちあげ、世界へ向けて平和の大切さを発信中です。龍淵上人の教え子でもいらつしやいます。

・お盆の粗供養のパンは、草津のトコモ工房の身体にやさしいパンです。  
・法要終了後お墓への塔婆建てのお手伝いをお願い致します。

# お盆のお知らせ

☆お盆の8月13～15日は、今までどおり夜9時まで開門しております。どうぞお参りください。

☆8月16日(木)～8月25日(土)までの一週間月参りをお休みさせていただきます。その間は勝手ながらお寺でのお経をあげさせていただきます。何卒ご了承ください。

## お盆の棚経について

今年の棚経は、七月二十五日(水)から八月十五日(水)の間にお参りさせていただきます。

ご希望されておられますご家庭には、ハガキにてお日にちをご案内させていただきます。ご都合が悪いようでしたら、ご連絡を下さいませ。ご相談させていただきます。

又、今年からお参りをご希望されるご家庭がございましたら、お寺の方へご連絡くださいませ。

初盆は 八月十三日(月)～十五日(水)

にお参りさせていただきます。よろしく願います。

(もちろん早目でも大丈夫です。)

ご都合にお合わせします)

(ご協力をお願いします)

尚、この期間、法事をお受け出来かねますので、お早目にご相談下さい。

## 御礼

おかげさまで昨年より工事が続いておりましたが、庫裏の修繕が完了致しました。法事の前の控室やトイレが二基となり、より檀家さんが過ごしやすい環境を整えました。又、一か所ですが気になっていた場所も水はけのための排水溝を整えました。後、外壁の補修と夜間の為の照明設備を行う予定にしています。是非、お盆には13、14、15日の夜9時まで開門しておりますのでお参り下さい。

ご来寺をお待ち申し上げます。

深謝 合掌



# お知らせ



●少し先のお知らせですが、『寺フェス』を9月2日に行います。「もっとお寺を身近に感じてほしい」そんな思いから計画をしています。9月1日、2日は草津ミュージアムの日です。当山は2日にジャズ有り、野菜マルシェ有り、香り袋の製作と楽しいこと120%です。

どなたでも参加できます。

只今、計画中です。詳しくは改めて、ご報告ご案内いたします。お楽しみにお待ちください。

●お盆、お正月、節分のときなどお寺のお手伝いをしてくださる方を探しています。もちろんお手当も準備しています。時間や日にちななど相談して決めます。お声をかけて下さい。よろしく願います。

# ご報告

・計報  
平成大改修事業で大変お世話になりました金丸徹史世話人が霊山へ旅立たれました。平成三十年四月二十九日八十五歳でした。ご冥福をお祈りいたします。

・いつも護持発展の為、ご協力を

ありがとうございます。

塔婆を心を込めて書いてくださっている熊原さんご苦勞様です。

総代長様はじめ総代・世話人の皆様いつもご協力頂き厚く御礼申し上げます。

# 募集

★墓地・納骨堂・慈しみの墓を求めておられる方、ご相談に応じます。

★月回向ご希望の方で時間が取れないとあきらめておられる方、お寺での供養を受け付けています。時間がある時はお電話頂ければご来寺の際に回向申し上げます。

★後継者のいらっしゃらないで、ご心配な方、お墓の事、葬儀の事ご相談に乗ります。

★法事の際の本堂の使用料は？とお尋ねになる方が多いのですが、本堂は「みなさまのもの」です。使用料は頂いておりませんので、ごんごんお使い下さい。仏様も喜ばれます。

# 水場の使用について

環境整備にご協力ください。

☆水場の使用の整理整頓をお願いします。

☆バイク、自転車の乗り入れは、境内セメントのところに止めてください。

☆花のゴミはなるべく小さくして袋へお入れください。よろしくお願致します。

☆飲み物や食品のお供はお墓にお供えされた後、必ずお持ち帰り下さい。

## お墓のごとは

お墓の建替え、修繕・墓石のご相談は  
・杉田石材店様 (草津慈光寺より百メートル先)  
事務所 電話 082-271-0726  
・今田石材様  
西区中広町 丁目 二十九 一  
事務所 電話 082-232-1813

## お仏壇のごとは

仏壇・仏具・修理などのご相談は  
・吉野ふたね店様  
安芸郡府中町大通 丁目 十四 一六  
電話 082-282-1543  
・三世仏壇様 (平安祭典観音)  
広島市西区南観音 丁目 十一 三十五  
電話 082-267-6127



普門山

慈光寺

〒733-0861

広島県広島市西区草津東3丁目7-25

TEL: 082-271-4665 H P: <http://www.jikouji.com>

FAX: 082-275-2216 mail: [info@jikouji.com](mailto:info@jikouji.com)

編集・発行